

令和元年6月26日  
神戸地方気象台

大阪管区気象台は、「近畿地方は梅雨入りしたと見られます。」と発表しました。

(本文)

近畿地方では、前線や湿った空気の影響で雲が広がっており、次第に雨が降る見込みです。向こう1週間も、前線や湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多いでしょう。

このため、近畿地方は、平年よりかなり遅い、6月26日ごろに梅雨入りしたと見られます。

(参考事項)

近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月7日ごろ	7月21日ごろ
昨年	: 6月5日ごろ	7月9日ごろ

近畿地方で梅雨入りが最も遅かった日

1958年(昭和33年)6月25日ごろ

(統計開始年1951年(昭和26年))

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関するお知らせは、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本お知らせで発表した期日変更となる場合があります。

本件に関する問合せ先

神戸地方気象台	観測予報管理官室	電話：078-222-8915
	防災管理官室	電話：078-222-8907